



マリア・エステル・グスマン

ギター・ソロリサイタル

Maria Ester Gussman

New CD 『クネリッソフエのほろこい』発売記念

2025. **10.13** (月・祝)

14:30開演 (14:00開場)

大田区民プラザ (小ホール)

東急多摩川線「下丸子」駅前

主催：カンパニージャ

後援：駐日スペイン大使館 / 株式会社現代ギター社
プリマベラ / Guitarras Alhambra

お問合せ先： ☎ 090-5505-8757
campanillaguitarra@gmail.com

予定プログラム

カッチーニ：アヴェ・マリア

ヘンデル：二つの小品

マンホン：春

アルベニス：セビージャの聖体祭
レイエンダ

ターレガ：アラビア風奇想曲
アルハンブラの思い出 他

*都合によりプログラムに変更がある場合がございますが予めご了承ください。

入場前売券：4,000円
(自由席 / 当日4,500円)





マリア・エステルを聴きたい

マリア・エステルは20歳の時から毎年欠かさず日本公演を行なっている。

全国各地から招かれているのは、皆んなが《マリア・エステルを聴きたい》と待ち望んでいるからに他ならない。毎回異なったプログラムを演奏するのも彼女ならではのことで、近年は毎年日本でレコーディングを行うのも恒例になっている。

世界中でその人気と実力が抜きん出ているマリア・エステルを、今年も聴きたい。

■ マリア・エステル・グスマン/María Esther Guzmán (ギター)

www.mariaestherguzman.net

マリア・エステル・グスマンは母方が代々ゲルボスという姓をもつ名門音楽家の流れをくみ、彼女はその第8代目にあたる。この名家を引き継ぐマリア・エステルはセビーリャに生れ、4歳で同地のロペ・デ・ベガ劇場でデビュー。11歳でスペイン国営放送局主催の音楽コンクールで優勝し、12歳の時に巨匠アンドレス・セゴビアにその演奏を讃えられた。「アンドレス・セゴビア国際ギターコンクール」他、国内外での国際コンクールでの優勝・入賞多数。その後も活発な演奏活動続け、ヨーロッパ、アジア、アメリカの主要なホールにて演奏、また各地の著名オーケストラとも共演している。1994年アンダルシア音楽賞、また、「フリアン・アルカス」のCDで音楽誌「リズム」より特別音楽賞を受賞。1998年にはセビーリャ音楽協会より、音楽家生活25周年（銀婚式）を表彰された。現在、演奏活動の傍ら、サン・フランシスコ・デ・パラウ音楽院にて教鞭をとり、海外でも多くのマスタークラスを行っている。2002年にセビーリャのサンタ・イサベル・デ・フングリア王立アカデミーの会員に任命。最近では、バレンシア音楽堂にて芸術文化功労賞を受賞し、2012年末にはリナーレス市のアンドレス・セゴビア財団より、アンドレス・セゴビア賞のメダルを授与されている。

『ギターの女王』と称えられ、スペインに留まらず海外でも広く活躍している。日本には、1988年から毎年のように訪れており、多くのファンがいる。数多くのCDに加えて、4本のビデオ、DVD「レイエンダ〜伝説〜」などを収録し販売している。



主な来日スケジュール

- 10月10日（金）：杉田劇場 5Fホール（横浜）
- 11日（土）：市川市文化会館 大会議室（千葉）
- 13日（月）：大田区民プラザ 小ホール（東京）
- 17日（金）：札幌六花亭 ふきのとうホール（北海道）
- 18日（土）：函館市民会館大ホール（北海道）



大田区民プラザ 小ホール

交通アクセス

- ・ 東急多摩川線「下丸子駅」下車約1分
- ・ 東急池上線「千鳥町駅」下車徒歩約7分
- ・ 一般の方の駐車場はありません

Yoko Takai